

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 RC/MSTC	Subject Area / Class 教科 / 科目	理科/科学と人間生活	Class hours 時間数	2時間/週
----------------------------------	--------------	---------------------------------	------------	--------------------	-------

1学期 中間試験 Term 1 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	生物の多様性と生態系	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	『高等学校生物基礎』第一学習社
------------------------------	------------	-------------------------------------	-----------------

Unit Description 単元の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・植生の遷移のしくみとその結果成立するバイオームについて学ぶ。 ・生態系内の物質循環とエネルギーの流れについて学ぶ。 ・生態系のバランスと保全について学ぶ。
---------------------------	--

Unit Standards 本単元の内容と評価規準

<p>察</p> <p>好</p> <p>知</p>	<p>A3</p> <p>・生態系を、学習内容を基に考察することができる。</p> <p>・生態系の保全の在り方について、学習内容を基に考察することができる。</p>	<p>B3</p> <p>・単元の学習内容を整理し、全体を関連付けて表現することができる。</p>	<p>C3</p> <p>・単元の学習内容に関するテーマを自ら設定し、探究することができる。</p>	<p><評価方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・振り返りシート ・レポート課題 ・プレゼンテーション <p><ICT・Creation></p> <p>Keynote</p> <p>Pages</p> <p>schoolTakt</p> <p>Classi</p>
	<p>A2</p> <p>・バイオームの多様性とそれぞれのバイオームの特徴について説明できる。</p> <p>・生態系のバランスについて説明できる。</p>	<p>B2</p> <p>・学習した内容に関する知識を活用し、発展的な内容について論理的に思考し表現することができる。</p>	<p>C2</p> <p>・自分の「問い」について、学習内容と関連付けて自分なりに考察することができる。</p> <p>・単元の学習内容に関する「例え」を考え、表現することができる。</p>	
	<p>A1</p> <p>・植生の遷移とバイオームについて理解する。</p> <p>・生態系の物質循環とエネルギーの流れについて理解する。</p>	<p>B1</p> <p>・学習した内容を基に、基本的な内容について論理的に思考し表現することができる。</p>	<p>C1</p> <p>・学習内容に関連した「問い」を作ることができる。</p>	
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 RC/MSTC	Subject Area / Class 教科 / 科目	理科/科学と人間生活	Class hours 時間数	2時間/週
1学期 期末試験 Term 1 Final					
Name of Unit, Project 単元名	生物の体内環境の維持		Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	『高等学校生物基礎』第一学習社	
Unit Description 単元の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・体液の種類とその働きや循環系について学ぶ。 ・肝臓、腎臓の働きを体液の恒常性と関連付けて学ぶ。 ・神経系、内分泌系の働きを体液の恒常性と関連付けて学ぶ。 ・免疫のしくみについて学ぶ。 				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準					
素 好	A3 ・体内環境という視点をもって考察することができる。 ・人の健康について、学習内容を基に考察することができる。	B3 ・単元の学習内容を整理し、全体を関連付けて表現することができる。	C3 ・単元の学習内容に関するテーマを自ら設定し、探究することができる。	<評価方法> ・定期試験 ・振り返りシート ・レポート課題 ・プレゼンテーション	
	知	A2 ・体内環境維持のしくみについて説明できる。 ・免疫のしくみやそれを応用した医療について説明できる。	B2 ・学習した内容に関する知識を活用し、発展的な内容について論理的に思考し表現することができる。		
知	A1 ・体内環境の基礎的内容を理解する。 ・体内環境の恒常性と、その維持のしくみについて学ぶ。	B1 ・学習した内容を基に、基本的な内容について論理的に思考し表現することができる。	C1 ・学習内容に関連した「問い」を作ることができる。		
Recognition		Logical Thinking		Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 RC/MSTC	Subject Area / Class 教科 / 科目	理科/科学と人間生活	Class hours 時間数	2時間/週
2学期 中間試験 Term 2 Midterm					
Name of Unit, Project 単元名	熱や光の科学		Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	『改訂 科学と人間生活』第一学習社	
Unit Description 単元の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・光を中心とした電磁波の性質とその利用について学ぶ。 ・熱の性質，エネルギーの変換と保存及び有効利用について学ぶ。 				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
素	A3 ・日常生活の中での電磁波や熱の利用について、学習内容を基に考察することができる。	B3 ・単元の学習内容を整理し、全体を関連付けて表現することができる。	C3 ・単元の学習内容に関するテーマを自ら設定し、探究することができる。	<評価方法> ・定期試験 ・振り返りシート ・レポート課題 ・プレゼンテーション <ICT・Creation> Keynote Pages schoolTakt Classi	
好	A2 ・日常生活の中で電磁波がどのように利用されているか説明できる。 ・エネルギーがどのように変換され利用されているか説明できる。	B2 ・学習した内容に関する知識を活用し、発展的な内容について論理的に思考し表現することができる。	C2 ・自分の「問い」について、学習内容と関連付けて自分なりに考察することができる。 ・単元の学習内容に関する「例え」を考え、表現することができる。		
知	A1 ・光の波としての性質について理解する。 ・熱の性質について理解する。	B1 ・学習した内容を基に、基本的な内容について論理的に思考し表現することができる。	C1 ・学習内容に関連した「問い」を作ることができる。		
Recognition		Logical Thinking		Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 RC/MSTC	Subject Area / Class 教科 / 科目	理科／科学と人間生活	Class hours 時間数	2時間／週
2学期 期末試験 Term 2 Final					
Name of Unit, Project 単元名	地球や宇宙の科学		Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	『改訂 科学と人間生活』第一学習社	
Unit Description 単元の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽や月などの身近に見られる天体と人間生活とのかかわり，太陽系における地球について学ぶ。 ・身近な自然景観の成り立ちと自然災害について学ぶ。 				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
素	A3 ・日常生活の中での身近な天体との関わりや自然災害への対策について、学習内容を基に考察することができる。	B3 ・単元の学習内容を整理し、全体を関連付けて表現することができる。	C3 ・単元の学習内容に関するテーマを自ら設定し、探究することができる。	<評価方法> ・定期試験 ・振り返りシート ・レポート課題 ・プレゼンテーション <ICT・Creation> Keynote Pages schoolTakt Classi	
好	A2 ・身近な天体が日常生活の中でどのように利用されているか説明できる。 ・自然災害のしくみと対策について説明できる。	B2 ・学習した内容に関する知識を活用し、発展的な内容について論理的に思考し表現することができる。	C2 ・自分の「問い」について、学習内容と関連付けて自分なりに考察することができる。 ・単元の学習内容に関する「例え」を考え、表現することができる。		
知	A1 ・太陽系の天体について理解する。 ・自然景観の成り立ちとその変化について理解する。	B1 ・学習した内容を基に、基本的な内容について論理的に思考し表現することができる。	C1 ・学習内容に関連した「問い」を作ることができる。		
Recognition		Logical Thinking		Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 RC/MSTC	Subject Area / Class 教科 / 科目	理科/科学と人間生活	Class hours 時間数	2時間/週
----------------------------------	--------------	---------------------------------	------------	--------------------	-------

3学期 期末試験 Term 3 Final

Name of Unit, Project 単元名	これからの科学と人間生活	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	『改訂 科学と人間生活』第一学習社
------------------------------	--------------	-------------------------------------	-------------------

Unit Description 単元の概要	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習内容を基に、日常生活や社会と関連する様々な事象について考察する。 これまでの学習内容を関連付け、全体像を把握する。 これまでの学習内容を基に、探究学習を行う。
---------------------------	--

Unit Standards 本単元の内容と評価規準	Others 備考
----------------------------	-----------

<p>察</p> <p>・日常生活や社会と関連する様々な事象を、学習内容を基に考察することができる。</p>	<p>A3</p>	<p>B3</p> <p>・単元の学習内容を整理し、全体を関連付けて表現することができる。</p>	<p>C3</p> <p>・単元の学習内容に関するテーマを自ら設定し、探究することができる。</p>	<p><<評価方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・振り返りシート ・レポート課題 ・プレゼンテーション <p><ICT・Creation></p> <p>Keynote</p> <p>Pages</p> <p>schoolTakt</p> <p>Classi</p>	
	<p>好</p> <p>・「科学と人間生活」の学習内容について、幹となる内容について説明できる。</p>	<p>A2</p>	<p>B2</p> <p>・学習した内容に関する知識を活用し、発展的な内容について論理的に思考し表現することができる。</p>		<p>C2</p> <p>・自分の「問い」について、学習内容と関連付けて自分なりに考察することができる。</p> <p>・単元の学習内容に関する「例え」を考え、表現することができる。</p>
	<p>知</p> <p>・「科学と人間生活」の内容について振り返ることができる。</p>	<p>A1</p>	<p>B1</p> <p>・学習した内容を基に、基本的な内容について論理的に思考し表現することができる。</p>		<p>C1</p> <p>・学習内容に関連した「問い」を作ることができる。</p>
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking		